



生まれ育った倉敷市への恩返しのため、
入庁を決意しました。

事務職 令和 3年度～ 住宅課

水川 慎也 (みずかわ しんや)

現在の所属の業務内容と担当業務について教えてください。

住宅課では、市営住宅の建設、管理、家賃の収納のほか、住宅に関する計画の策定や情報提供を行っています。生活の基盤となる「住まい」に関わる様々な支援や調整を行い、住環境を整備し、住民の方が安心して暮らせるよう支えています。

担当業務は、市営住宅家賃の収納業務、貸付金の債権回収業務で、主に家賃収納、補助金及び交付金申請、滞納者との納付交渉を行っています。

倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

現在所属している住宅課は、市民の方と接する機会が多い部署です。業務を行ううえで大変な時もありますが、それでも市民の方から「ありがとう」と感謝されたり、名前を覚えてもらっていたりすると嬉しく、やりがいを感じます。また、担当業務では収納率等、数字で表されるものが多く、目に見えて成果が分かります。工夫や取り組み強化によって、昨年度より成果があがっていると、やりがいや能力が活かされていることを感じます。



転職の理由を教えてください。

転職者

前職は、金融機関で営業職として勤めておりました。地元企業への融資や補助金申請の支援、企業同士のマッチング等、倉敷市を盛り上げるために地元企業への支援に力を入れてきました。しかし、一人で支援できるエリアは限られ、そのエリアの中でも一部の企業や個人としか関わることができませんでした。その時に倉敷市の限られたエリアだけでなく全体に支援・貢献ができる場所で働きたいという思いが芽生え、転職を決意しました。



前職とのギャップで戸惑うことはありますか？

民間企業では、ある程度までは自身の裁量で判断・決断等できていたものがありましたが、市役所では法令等に基づき、業務をしているので簡単に判断することができないことに戸惑いを感じました。

また、外から見る市役所と違って、部署ごとの業務量の違いにも驚きがありました。

就職活動中の皆さんにメッセージをお願いします。

不安に思うことや心配に思うことが少なからずあると思います。でも大丈夫です。皆さんを温かく迎えてくれ、支えてくれる先輩や上司がいます。相談にのってくれる同期もいます。また倉敷市役所は福利厚生が充実しており、働きやすい環境なので安心してください。

学生の時に、興味があるものに対しては積極的にチャレンジして、たくさんの経験をしてください。その経験が役立つときが必ず来ます。その経験を活かせる場所として倉敷市があります。是非、一緒に倉敷市で働きましょう。